

第612回茨城県内水面漁場管理委員会 議事録

日 時	令和7年2月19日（水） 午後2時から
場 所	水戸市三の丸1-5-38 茨城県三の丸庁舎3階共用会議室A
議 題	第1号議案 令和7年度目標増殖量について（委員会公示）
報告事項	(1) 内水面資源の状況等について
出席委員	1番 八角 直道 2番 多田 悦章 3番 坂本 勉 5番 高杉 則行 6番 高岡 明美 7番 星井 晴美 8番 三村 陽子 10番 水野 恵美子
欠席委員	11番 湯浅 豊一 12番 今藤 夏子
県側出席者	農林水産部次長兼漁政課長 川野辺 誠 " 漁政課課長補佐 所 高利 " 主 任 今野美紗子 " 水産振興課係長 藤江 隆司 水産試験場内水面支場技佐兼支場長 根本 孝 " 主任 鈴木 裕也
事務局	事務局長 久保田 次郎 係長 小沼 智恵美 会計年度任用職員 中村 剛
議事録署名人	5番 高杉 則行 6番 高岡 明美
議長	1番 八角 直道

会議内容	開会 午後2時
久保田局長	〔開会宣言〕 〔資料確認、八角会長に挨拶を依頼〕
八角会長	<p>本日は、お忙しい中、また、寒さ厳しい中を、ご出席いただき誠にありがとうございます。</p> <p>今年の冬は、非常に強い寒波が断続的に襲来し、現在も日本海側では大雪ということで、雪降ろしのため屋根に上がった方が屋根から落ちて亡くなるという痛ましい事故が多発しているようです。</p> <p>ここ数年の北陸地方を中心とした日本海側の地域は、夏は異常高温と大雨、冬は大雪、そして特に能登半島は大地震と、能登地方の皆さんはもちろん、日本海側の皆さんのご苦勞は大変だと思います。今年も今後どうなっていくのか大変心配ですが、災害もなく、気象が安定し、穏やかな生活ができるよう祈っていきたいと思います。</p> <p>さて、本日は、先月の28日と29日に開催されました目標増殖量協議会で、各組合からヒヤリングした結果に基づき、事務局でまとめた「令和7年度目標増殖量（案）」を審議・決定いただきます。そして3月には、委員会名で「令和7年度目標増殖量」を公示するというスケジュールになっています。</p> <p>また後で、漁政課や事務局からも説明があると思いますが、増殖義務の果たし方も高い種苗を購入して放流するという手法だけでなく、産卵場や育成場の整備など手間はかかりますが、安価な方法への転換も進んでおります。このような動きも理解していただき、本日、審議していただければと思います。</p> <p>どうぞよろしく願いいたします。</p>
久保田局長	ありがとうございました。会議規程第4条第1項によりまして、会長が議長になることになっておりますので、会長に議長をお願いいたします。
八角議長	<p>それでは、議長を務めさせていただきます。</p> <p>早速ですが、次第3の出席委員数の報告を事務局からお願いします。</p>
久保田局長	はい、現委員10名のうち、出席委員が8名、欠席委員が2名で、欠席委員は11番の湯浅委員、12番の今藤委員です。過半数の委員の出席をいただいておりますので、漁業法第173条の規定により本会議は成立しております。
八角議長	続きまして次第4の議事録署名人ですが、会議規程第7条第2項の規定に

基づき私から指名いたします。5番、高杉委員、6番、高岡委員にお願いをいたします。

それでは、次第5の議題に入ります。第1号議案「令和7年度目標増殖量について（委員会公示）」説明をお願いします。

今野主任

（資料No. 1－1により説明）

中村会計年度任用
職員

（資料No. 1－2～No. 1－5により説明）

八角議長

はい。ありがとうございました。

ただいま、漁政課及び事務局の方から説明がございましたが、ご意見、ご質問がある方いらっしゃいますか。

八角議長

ワカサギの種苗が確保できないことから、今年度、放流が実施できない状況です。協議会の時にも話ができましたが、令和7年度についても、ワカサギ種苗の確保は難しい可能性があるため、放流だけでなく産卵場造成等による増殖も検討せざるを得ないのかなという状況です。

八角議長

三村委員、何かありますか。

8番 三村委員

フナが増えているのは、何か理由があるのですか。

八角議長

私からお答えします。

新利根漁協では、今年度、バスポート屋を通してブラックバスを目的とした釣り人に対し、漁協が放流事業やゴミ清掃等をしているので、遊漁券の購入の協力依頼をしたところ、皆さんご協力くださりまして、遊漁券収入が増加したとのことで、漁協としても、産卵場の造成やフナの種苗放流で還元したいという思いからこのような結果になりました。

8番 三村委員

分かりました。

ありがとうございました。

八角議長

その他、何かありますか。

他に意見もないようですので、原案のとおり委員会公示をしてよろしいでしょうか。

（委員一同）

（異議なし）

八角議長	異議なしとのことですので、原案どおり委員会公示することを決定いたします。
八角議長	それでは、次第6の報告事項「内水面資源状況について」内水面支場から報告をお願いします。
鈴木主任	(資料No. 2 及びスライドにより説明)
八角議長	はい。ありがとうございました。 少し長いので、2つに分けたいと思います。 まず、シジミの方から、坂本委員、何か意見とか追加することがございますか。
3番 坂本委員	はい、私も35年間シジミの漁師をやっているのですが、今年初めて漁獲量が極端に少なかった。河床が岩盤のように固くなって、砂がないので稚貝が着床しない。川の流れが速いとやはり着床せずに川下の方に流されてしまう。組合の方では試験的に100m単位で稚貝を散布して、着床できるようにやろうかと思っています。
八角議長	その他、シジミで何かありますか。
八角議長	令和4年、5年と稚貝は多いのに、令和6年はなぜ20mm以上の漁獲サイズが少ないのか。6mmまでは生きていたが、その後死んでゆくとか。
鈴木主任	漁業関係者に聞いても、漁具に付いてくる稚貝が一切ないので、何らかの要因で流失したのではないかと思います。また、一方で今年度は稚貝が大量に発生したので、これから入ってくるのを期待したいと思います。
3番 坂本委員	涸沼の塩分濃度が高くなってくると、エイやクロダイなどが遡上してくるのですが、それらが稚貝を食べているのではないかと思います。それらを捕獲して、お腹を割いて調査してもらえるとありがたいのですが。
鈴木主任	どのような方法で調査できるか、少し考えさせてください。
3番 坂本委員	よろしくをお願いします。
根本支場長	シジミを食べる生物は何がいるかという点、涸沼はラムサール条約で保護されていまして、スズガモという水鳥がいっぱいいて、これがシジ

ミを食べる。あとコイがシジミを食べるといのが、那珂川でもカメラを設置して確認されています。今回、クロダイが涸沼に遡上してシジミを食べるといのを伺いましたので、試験場でも情報を共有したいと思います。

八角議長

では次にアユですが、高杉委員、何か追加等ございますか。

5番 高杉委員

私が一番心配しているのは温暖化で、産卵場造成を10月、11月に実施したのですが、その産卵する時期が遅れていたため、遡上する時期も心配しています。それともう一つは、アユの小型化。あまり大きくならないので、その辺を心配していたのですが、先程の流下仔魚調査を見ると昨年度より多く流下していて、海水温も高いので、昨年以上に大きく育つことを期待しています。ただこればかりは、太平洋の餌の状況によりますので、何とも言えないです。

鈴木主任

高水温ということで、川の水温が実際どれくらい変動しているのかデータがないので、今年の2月の始めに、久慈漁港と堅磐堰と下野宮橋の近くに水温計を設置しましたので、これから水温変動が分かるのかなと思います。また、今は遡上の時に水温を計っていますが、流下の時も水温を計れば変動が分かるのかなと思います。

八角議長

そのデータの期間はいつまで計るか決まっているのですか。毎回水温計を設置して計るのですか。

鈴木主任

水温計は設置したままで、10月頃までデータを計る予定です。

八角議長

他に、何かないですか。

6番 高岡委員

今、那珂川のアユなのですけども、8月に大雨がありましたが、その後、雨が降らない状況で渇水状態が続いて、いつも10月中旬頃から産卵場造成をするのですが、昨年は11月に造成しました。その頃の水温が15℃ということで産卵に適した水温でしたので、産卵場造成をしました。その後も雨が少なく渇水状態が続いています。このまま渇水状態が続くと、遡上がどうなるか心配しています。

八角議長

水産試験場の方でしっかりデータ等を持っているので、よく相談をしてもらえれば良いかと思えます。

八角議長

その他、ございますか。

川野辺次長

漁政課からの質問で申し訳ないのですが、2つ教えてほしいのですが、流下仔魚調査の調査地点で流下仔魚がピークを迎えることから逆算して、どれくらい前に産卵のピークがあったのかということと、今年の遡上調査はいつ頃から行われるのかなというのを教えてください。

鈴木主任

まず、一点目なのですが、流下仔魚調査は久慈川の落合橋付近で行うのですが、産卵場所はそこから4kmほど上流で、一晩で流れてくるのかと思います。一度計算をしたのですが、数値を忘れてしまいました。どれくらいのスピードで流れて来るのかは、調査の時にデータとして取っているので、どれくらいの所から流れて来たのかというのは逆算できます。今は、データを持ち合わせていません。

二点目の遡上調査につきましては、今年の第1回目を、明日、久慈川で実施します。

八角議長

その他、よろしいでしょうか。

八角議長

他に意見もないようですので、次第7のその他に移ります。
事務局から何かありますか。

久保田局長

特にありません。

八角議長

皆さんから、何かございますか。

八角議長

ないようでしたら、本日の議事はすべて終了いたしました。
それでは事務局から、次回の開催日程をお願いします。

久保田局長

次回の開催は、4月16日水曜日午後2時から、場所は茨城県庁17階にあります農林水産部会議室を予定しています。開催通知につきましては、後日発送させていただきます。よろしくお願いいたします。

八角議長

それでは、これもちまして本日の委員会を終了いたします。
どうも、お疲れさまでした。

閉会 午後3時20分

上記の記録の正確なことを認め署名する。

令和7年2月19日

議 長 _____

議事録署名人 _____